

## 第39期第17回理事会議事録

日 時：2017年11月24日（金）13時30分～16時40分  
会 場：ちよだプラットフォームスクウェア会議室  
504（東京都千代田区）

出席理事：岩崎俊樹、石原幸司、榎本 剛、佐藤 薫  
\*\*、佐藤正樹、塩谷雅人、高藪 出、仲江  
川敏之、平松信昭\*、藤部文昭、山田和孝\*、  
余田成男\*\*、渡部雅浩、以上14名

Web会議システムを通じた出席理事：竹見哲也、坪木  
和久、堀之内武、以上3名

\*：議題5の途中から出席

\*\*：議題5の途中から欠席  
(理事現在数20名)

出席監事：鈴木 靖、高谷康太郎、以上2名

その他の出席者：下道、志村、横手（事務局）

### 議 題

1. 第39期第16回理事会議事録の確認

2. 会員の新規加入等について

新入会9、退会7を全会一致で承認した。2017年  
11月20日現在、会員数3,529名で個人会員は3,295  
名。

3. 公益社団法人日本気象学会「天気」投稿規程の  
改訂について

「天気」投稿規程について、論文・短報・解説  
以外の原稿の扱いを修正した改訂案を全会一致で  
承認した。

4. 業務執行理事の報告

学会運営検討部会（副理事長：事務局代理説明）

…「学会運営改善検討部会・中間報告」の説  
明があった。

庶務（庶務担当理事）…以下の報告があった。

1) 転載許可

申請者：（株）フランクリン・ジャパン  
大川孝幸

転載元：日本気象学会 2017年度春季大会講演予  
稿集、A403、北陸地方における冬の雷日  
数の増加傾向について

転載先：一般社団法人 日本雷保護システム工  
業会 機関誌「JLPA 技術レポート」 2018  
年1月発行予定

2) 後援名義等使用依頼受付

名称：第22回「震災対策技術展」横浜－自然  
災害対策技術展－

主催：「震災対策技術展」横浜実行委員会

期日：2018年2月8日～9日

場所：横浜国際平和会議場（パシフィコ横浜）

名義：後援

3) その他

会計（会計担当理事）…以下の報告があった。

・2017年10月分の収支及び現預金検査報告。

5. 委員会からの報告

講演企画…以下の報告があった。

・来年度の入札について、電子予稿集を学会  
ホームページからダウンロードにより配布す  
ることとしたため、昨年の入札からCD添付分  
を削除して仕様書を作成。

・2018年度春季大会の日程と、大会告示を天  
気12月号に掲載予定であることが報告された。

・大会発表等の講演における撮影・録音の可  
否について、検討状況を報告。

天気…Vol. 64 No. 11, 12 (2017年11, 12月号) の  
掲載記事と、Vol. 65 No. 1, 2 (2018年1, 2月号)  
の予定記事の報告。

・研究を本務としない機関の職員からの掲載  
料免除申請について承認したことが報告され  
た。

気象集誌…以下の報告があった。

・B・C会員向けの気象集誌の配布方法の変更

についての報告。個人会員については冊子体の代わりに通年分を収録したDVDの配布に切り替え、希望者には冊子体の印刷・販売を行う。団体会員には引き続き冊子体の印刷・配布を行う。

- ・査読進捗状況についての報告。

SOLA…以下の報告があった。

- ・査読進捗状況についての報告。
- ・SOLA公開システムJ-Stageについて、11月25日からアナウンス、編集委員リスト掲載など新機能が追加された新インターフェースに移行することが報告された。

教育と普及…11月14日に実施した第11回委員会の報告。12月2日に実施する気象サイエンスカフェの準備状況、気象教育懇談会及びジュニアセッションの計画の検討、公開気象講演会のテーマ、教育と普及事業への小倉基金の活用の検討について報告された。

国際学術交流…11月1日に実施した委員会の報告。  
国際学術研究集会への出席補助申請1件を承

認したこと、国際学術交流事業への小倉基金の活用の検討について報告された。

電子情報…学会ホームページのコンテンツ整理について報告。また、ログイン機能とそれを用いた予稿集配信システムの運用について、講演企画委員会と協力して進めていることが報告された。

人材育成・男女共同参画…秋季大会の状況を踏まえ、外部委託による保育に関するガイドラインの改訂に取り組むことを検討していることが報告された。

平成29年12月18日

公益社団法人日本気象学会  
理事長 岩崎 俊樹  
監事 鈴木 靖